

令和元年7月20日(土)、神奈川県西土木事務所と山北町が共催の「山北つぶらの公園と山城めぐりバスツアー」を実施しました。平成30年から毎年実施している本ツアーは、今回元号が令和になってから初めての実施となりました。

天気は、あいにく曇りで一時少雨に見舞われてしまう場面もありましたが、多くの方にご参加いただき、右のタイムスケジュールのとおり、山北町内3か所をバスで巡りました！

タイムスケジュール	
8:30 受付	山北町役場
9:00 出発	
9:30~11:30	新東名高速道路川西工事現場 & 河村新城跡発掘調査現場
12:00~13:30	山北つぶらの公園
13:45~14:45	河村城跡
15:00 解散	山北町役場

## ②山北つぶらの公園(鐘ヶ塚砦跡)

次に訪れたのは、「神奈川県立山北つぶらの公園」です。平成29年3月に開園したつぶらの公園の園内を歩きながら、県の職員から公園の説明を講師の安藤さんから鐘ヶ塚砦の説明を聞きました。公園に到着した時に降っていた小雨もしだいに上がったため、昼食時には各自持参したお弁当を園内で食べる事ができました。

自然豊かで、のんびりと過ごすことができ、晴れた日には、富士山がとてもきれいに見えます。年に2回見ることができるダイヤモンド富士(今年度は、9月と3月にイベントを開催予定です。)も素敵ですのでぜひ来てくださいね！



山北つぶらの公園 説明風景



山北つぶらの公園 鐘ヶ塚砦跡



山北つぶらの公園 説明風景

## ①新東名高速道路川西工事現場 & 河村新城跡発掘調査現場

最初の目的地は、「新東名高速道路川西工事現場」と「河村新城跡発掘調査現場」です。

「新東名高速道路川西工事現場」では、工事中のトンネル内に入り、工事を担当しているNEXCO中日本秦野工事事務所の方から説明を聞きました。また、工事中であるトンネル内を歩いて見学することができ、貴重な体験ができました。

「河村新城跡発掘調査現場」では、発掘された埋蔵文化財の説明を聞きながら貴重な文化財を見学しました。この文化財(一部を除く)は、新東名高速道路が建設されるため今後見られなくなってしまいます。発掘調査現場は、雨から文化財を守るためのブルーシートが覆われていましたが、発掘された陶器などの欠片をまじかに見学することができ、広範囲に文化財が地面の下に眠っていることが、よくわかりました。

# TUBURANO・PARK REPORT



~山北つぶらの公園と山城めぐりバスツアー~

## ③県指定史跡 河村城跡

最後に訪れたのは、県指定史跡である「河村城跡」です。河村城は山城であり、発掘調査により障子堀(しょうじぼり)等があることが発見されました。その中でも特に障子堀は、県内では最大級の大きさであり、復元的整備を行っている唯一の城跡となっています。

講師の安藤さんから河村城について説明していただき、説明の後は、各々散策しながら、時間を過ごしました。「河村城跡」は、晴れていれば足柄平野と相模湾を一望できるほど見通しの良いところです。昔の人々もこのような素敵な眺めを見ていたのでしょうか。



河村城跡 説明風景



河村新城跡 発掘調査現場



新東名川西工事 工事現場



新東名川西工事 工事現場 トンネル内



山北町役場



河村城跡図



河村城跡



河村城跡 説明風景

最後に...

今回のバスツアーは、毎年人気で今回も沢山の方にご応募いただきました！抽選の結果、今回は31名の方にご参加いただきました。いつも沢山のご応募ありがとうございます。小雨が降るなど小さなトラブルもありましたが、皆様の協力もあり無事終了することができました。山北つぶらの公園では、今後も様々なイベントを行ってまいります。